



図書館だより

2023年7月号 NO. 404

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16



デジタルと紙

2022年に亡くなり、東京子ども図書館の名誉理事長を務められた松岡享子さんのエッセイ集『ランプシェード』を読んでいたら、はっとさせられる内容がありました。

松岡さんは長年、執筆原稿を鉛筆で書いていましたが、パソコンで書くようになりその便利さに大変驚いたそうです。でも一方で、文章の推敲(すいこう)をする時、一度印刷した紙でないとできないのはどうしてだろう?とふしぎに思います。(本当にそうですよね!)さらに、印刷したものを読むと、パソコンの画面では見えなかった間違いや欠点が見えてくる。デジタル媒体と紙媒体の違いは何なのだろう?とのことでした。

エッセイの中に記述はありませんでしたが、長年本に携わることから、これからの子どもたちが本を紙で読むのと、デジタル画面で読む違いについて、深く考えられていたのではないかと想像します。電子書籍や資料のデジタル化など媒体の変化は、時代の流れの一つです。時代の変化は時間が経って振り返ると「どうしてあんなに大騒ぎしたのだろう」と思うことがあるものです。さて、10年後はどうでしょう?未来に行って確かめたい気持ちです。

また、本文中で、デジタル媒体と紙媒体の違いを論じたメリアン・ウルフの著書、『プルーストとイカ』と『デジタルで読む脳×紙の本で読む脳』が紹介されています。どちらも図書館で所蔵しております。こちらは、「紙媒体」でお読みください。

by ビクトリア



《 図書館カレンダー 》 = 休館日です。

開館時間 : 午前9時30分~午後6時

2023年7月

8月



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

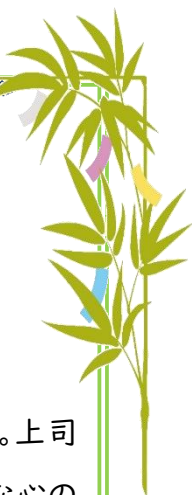
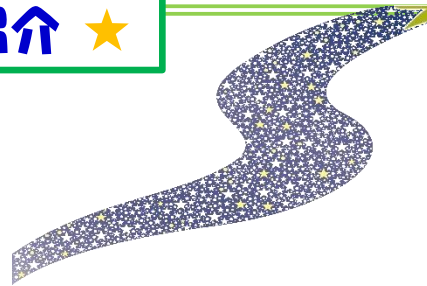
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

☆夏休み期間中は、休まず開館します。☆

★ YABOOKご紹介 ★

『古典を読んだら、悩みが消えた。』

安田 登／著 一般書 910.4 ヤY 大和書房



「明日、あの人に会わないかな」という不安。「老後、ひとりで寂しくないだろうか」という心配。上司に怒鳴られるだけでパニックになりそうになる恐怖心。多くの現代人が苦しめられているこのような心の重圧は、はるか昔には存在していなかったそうです。この本はそんな現代の悩みを解決するヒントが、古典から学べるという古典案内本です。

古典と聞くとなんだか難しい感じがして、なかなか馴染めない気がするのですが、そんな古典によって悩みが解決されるのだろうか!?と、読み進めていくと…。漫画もあり、分かりやすく解説を読むことができました。また各章で古事記、和歌、平家物語、能、おくのほそ道、論語を解釈し、悩みの項目別に解決へのアドバイスが書かれています。

読後にはきっと古典をもっと読んでみたくなり、俳句など様々なチャレンジを試してみたくなるかもしれません。

byオレンジ

図書館員のひとり言



暑い暑い夏がやってきました。みなさんの「夏」と言えば何を思い浮かべるでしょうか。私の子どもころの「夏」と言えば、「ラジオ体操・虫捕り・海水浴・プール・朝顔の観察・よく冷えたスイカ・黄色が鮮やかなトウモロコシ」が「夏」という感じです。そんな夏の思い出を懐かしく感じるお気に入りの絵本を見つけたので紹介します。

1冊目は「**せみとりめいじん**」児童書Eカ **かみやしん**//作 **奥本大三郎**//監修 **福音館書店**
せみ捕り名人のごんちゃん。網を手作りして、せみの鳴き声を聞き分け、せみの捕まえ方をてっちゃんに教えます。てっちゃんはせみが捕まられるようになるのでしょうか。ごんちゃんの言う通りにできたら、あなたも「せみとりめいじん」になれるかも。子ども頃、朝から晩まで友達と虫捕りをしていたことを思い出します。

2冊目は「**ありとすいか**」児童書Eア1 **たむら しげる**//作・絵 **ポプラ社**
ありがおおきなすいかを見つけ、一口食べたらとても美味しいすいかでした。巣へ持って帰ろうとしましたがあまりに大きくて持って帰れません。そこで仲間を呼んで来て巣へ運びます。最後にスイカの川で、遊んでいるあり達がかわいらしいです。

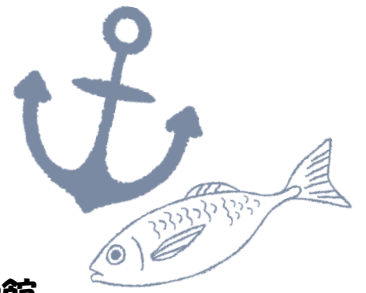
子どもころ、暑い日に外でスイカを食べたとき、食べこぼしたスイカにありが群がっているのを目にしました。まさに絵本のおはなしのような感じ。その長いありの行列をたどった記憶がよみがえりました。

暑い夏、涼しい図書館であなたのお気に入りの本を見つけてみませんか。

By チッピー



新着図書の中から、
職員がお薦めの本を
紹介します

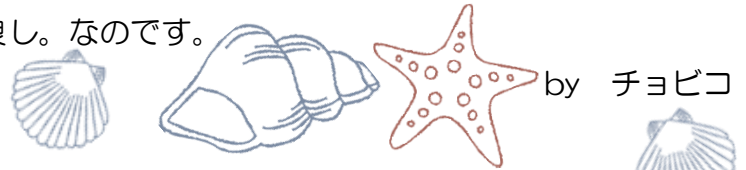


◇「思い出の昭和型板ガラス」◇

一般書 751オ 吉田智子・吉田晋吾(pieni) 石坂晴海 / 著 小学館

昭和生まれの自分の実家は、まさに昭和の家である。本をパラパラめくり発見。「このガラス、家にあった！」エピソードを読む。子供の頃にした、デコボコしているガラス模様に紙をあてて、鉛筆でこすり、模様を写し取る遊び。「やっぱり同じような遊びをする人いたんだ！」(この遊びには「フロッタージュ」という立派な名前がありました)

自分の家にもあったかなあ。と探すのもよし。単純にキレイだなあ。と眺めるのもよし。思い出のエピソードを読み、「そうそう」なんて共感するのもよし。なのです。



by チョビコ

◇「昆虫の惑星」◇

一般書 486ス アンヌ・スヴェルトルッフ=ティーゲン / 著 辰巳出版

虫、とだけ聞いてどんなイメージをするだろう？家に出てくるキッショイあの黒いのだろうか。それとも夏になると湧いてくるクソウザイアイツだろうか。マイナスのイメージを持たれがちな虫たちだがその実、この星の支配者は虫たちといいていいほど多種多様な生態があり、人間の住む環境にも絶大な影響力を持っている。虫たちを知ることができれば、ただ不快なだけの存在から少しだけ前向きなイメージを持つことができる…かもしれない。あとSDGsの一環とかで食べるのも抵抗なくなるかもしれない。おいしい虫たちをみんなと一緒に食べる。それが私の幸福。貴方も虫を食べて私の幸福の一部となってください。



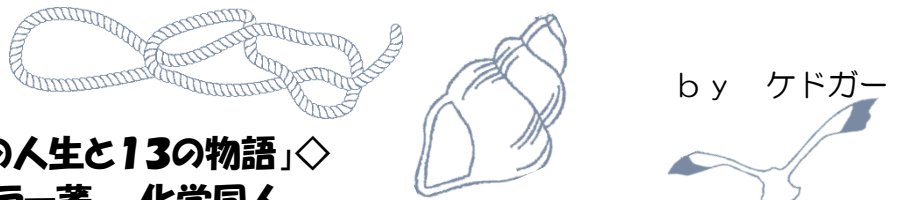
by ツノゼミオーグ

◇「81歳の家電売り場店員。接客は天職です」◇

一般書 289.1ク 熊谷恵美子 / 著 KADOKAWA

誰にでも得意不得意はあるもの。頼ったり、頼られたりしながら皆で働いている時が幸せ。人を喜ばせる事が好き。「ありがとう」の一言で元気になれる。

小学3年生の時、岩手の呉服店を営む親戚の家へ出される。苦しい時代・・・つらい経験もすべてが自分の仕事につながり、いつも人に助けられてきた人生と著者はいう。75歳で始めたボーリングが趣味、ストレス発散の場。人生100歳時代、勇気と歳を重ねるのも悪くないと思わせてくれる作品です。

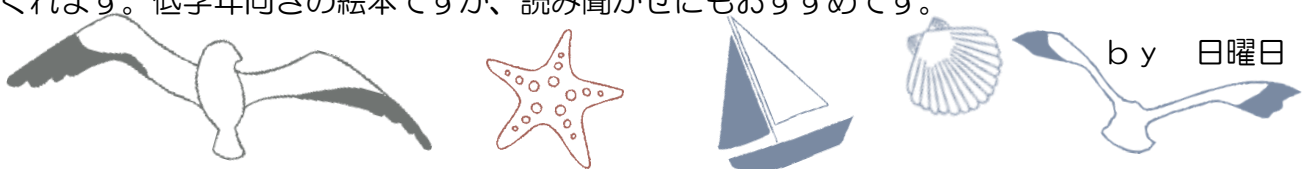


by ケドガー

◇「寓話に生きた人 イソップ その人生と13の物語」◇

児童書 Eグウ イアン レンドラー 著 化学同人

イソップ物語といえば、北風と太陽、アリとキリギリスなど一度は読んだり聞いたことがあると思いますが、その成り立ちや作者については、あまり知られていません。この絵本では、そんなイソップの驚きの人生、そしてこの物語が単なる教訓話ではなく、じつは、生き抜いていくためのアドバイスであることを教えてくれます。低学年向けの絵本ですが、読み聞かせにもおすすめです。



by 日曜日

「おはなし会」のお知らせ

🌟 しゃぼん玉〇英語おはなし会 🌟
7月1日(土) 午前11時 ~ 11時30分

📖 図書館おはなし会 📖
7月5日(水)・12日(水)・19日(水)
午前10時 ~ 10時30分

★ エプロンひろ子さんのエプロンシアター ★
7月8日(土) 午前10時30分 ~ 11時

📖 クーミンの英語のおはなし会 📖
7月16日(日) 午前11時 ~ 11時30分

🐾 ぽっぽのおはなし会 🐾
7月28日(水) 午前10時 ~ 11時

7月のイベント

子どものための
考古学講座 7/22
事前申し込み 10:00~

おさかな講座 7/30
事前申し込み 10:30~

クールシェアスタンプカード
7/15~9/30
6つ集めて記念品と交換!

第69回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

小学校低学年(1・2年生)

913 イ C 「それで、いい!」
磯 みゆき/作
E ヨ L 「よるのあいだに…」
ポリー・フェイバー/文
933 ホ C 「けんかのたね」
ラッセル・ホーバン/作
E ウ マ 「うまれてくるよ
海のなか」
高久 至/しゃしん

小学校中学年(3・4年生)

E カ E 「化石のよぶ声がかきこえる」
ヘレイン・ベッカー/作
E キ ユ 「給食室のいちにち」
大塚 菜生/文

中学生

913 ウ 「スクラッチ」
歌代 朔/作
933 ア 「アップステージ」
ダイアナ・ハーモン・
アチャー/作
517 ハ 「人がつくれた川
・荒川」
長谷川 敦/著

小学校中学年(3・4年生)

913 ヨ 「ライスボールと
みぞ蔵と」
横田 明子/作
933 ラ 「フードバンクどろぼう
をつかまえろ!」
オンジャリ Q.ラウフ/著

小学校高学年(5・6年生)

913 タ 「ふたりのえびす」
高森 美由紀/作
929 ウ 「5番レーン」
ウン ソホル/作
933 マ 「魔女だったかも
しれないわたし」
エル・マクニコル/著
289 + 「中村哲物語」
松島 恵利子/著

高校生

913.6 アダ 「ラフカは静かに
弓を持つ」
安壇 美緒/著
612 シ 「タガヤセ!日本」
白石 優生/著
486 ス 「昆虫の惑星」
アンヌ・スヴェルトルupp
=ティーゲソン/著

7月企画展示紹介

1階企画展示

読書感想文
夏おすすすめ図書

2階企画展示

あなたの「推し」は
なんですか!?